

プレスリリース

令和5年4月28日
林野庁 福井森林管理署

令和5年度 福井森林管理署 重点取組事項の公表について

福井森林管理署では、国有林が有する組織・技術力・資源を生かし、民有林関係者との連携を図りつつ、木材の安定供給や林業の低コスト化などの地域における林業発展への寄与、地域住民の皆様の安全安心な暮らしの確保のための災害防止対策などに取り組むこととし、このたび、令和5年度の重点取組事項を取りまとめましたので、公表します。



福井森林管理署
担当 総括事務管理官 北本
TEL : 050-3160-6105



白山山系緑の回廊（経ヶ岳国有林）



生産事業（黒河山国有林）



新庁舎の内装を木質化

令和5年度 福井森林管理署 重点取組事項



天筒山山頂から望む気比の松原
(天筒山国有林・松原国有林)



ヘリコプターによる災害調査



夜叉ヶ池（岩谷国有林）

林野庁
近畿中国森林管理局

令和5年度 福井森林管理署 重点取組事項

目次

- 1 公益重視の管理経営の推進等 1
- 2 「新しい林業」の確立に向けた取組の展開 4
- 3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及 . . . 6



1 公益重視の管理経営の推進等

国土の保全、地球温暖化防止及び生物多様性の保全等公益的機能の維持増進を旨として、森林整備事業や治山事業の計画的かつ効率的な実施、保護林制度による原始的な森林生態系の保全・管理などを通じて、公益林として適切に管理経営します。

治山事業、森林整備事業による国土強靱化対策

流域治水と連携した国土強靱化対策

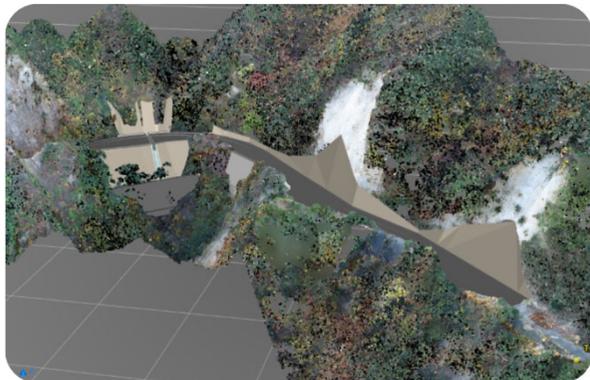
人家や公共施設等の保全のため、国有林内の山地災害箇所において、治山事業を行い林地の復旧に努めます。



ダム上流部に発生した大規模崩壊地
(若狭町 河内国有林)

森林土木工事におけるICT化の推進

UAVレーザー測量などの新技術を積極的に活用して、治山工事や林道工事の効率化を進めます。



林道改良工事個所の3次元モデルと地形データ
(敦賀市 黒河林道アシ谷支線)

海岸防災林の保全整備

敦賀市の松原国有林において、保安林の防災機能を発揮するため、防災林造成事業を実施しています。



マツの土壌となる砂の流失を防ぐ養浜工
(敦賀市 松原国有林)

敦賀市の松原国有林及びあわら市の北潟国有林において、マツ枯れ被害対策として、被害を受けたマツの伐倒駆除及び薬剤の地上散布を行います。



松くい虫被害を防ぐための地上散布作業
(あわら市 北潟国有林)

生物多様性の保全

保護林等の優れた自然環境を有する 国有林の管理経営

地球上で南越前町の夜叉ヶ池（岩谷国有林）のみに生息するヤシャゲンゴロウ（希少野生動物植物種）を保護・保全するため、専門委員会の助言を得て、各種調査や巡視を行います。



夜叉ヶ池木道の点検、修理
(南越前町 岩谷国有林)

自然環境部局との連携推進

大野市の経ヶ岳国有林において、イヌワシの餌場の確保のため、刈り払い等を行うほか、野生動物の生息地を連結し、生物多様性を保全するためのコリドーとして、管内に設定されている「白山山系緑の回廊」と「越美山地緑の回廊」において、5年に1度のモニタリング調査を行います。



越美山地緑の回廊 冠山峠から
白山山系緑の回廊を望む
(池田町 冠山国有林)

国民の森林としての管理経営

レクリエーションの森

レクリエーションの森 名称	みどころ	施設	アクセス	所在国有林	備考
鉢伏山野外 スポーツ地域 170.74ha	今庄365スキー場の頂上からは日本海、白山が一望できる	スキー場 温泉施設	JR今庄 駅から車で30分	鉢伏山国有林 (南越前町)	
松原風景林 32.45ha	名勝「気比の松原」として白砂青松の景観が多くの人に親しまれている	広場 園地 あずま屋	JR敦賀 駅から車で10分	松原国有林 (敦賀市)	日本美 しの森 お薦め 国有林
天筒山風景林 23.11ha	敦賀市内を見渡せる展望地として、また、散策の場として多くの市民に親しまれている	展望台	JR敦賀 駅から車で10分	天筒山国有林 (敦賀市)	

林野庁では、優れた自然景観を有し、森林浴や自然観察、野外スポーツ等に適した森林を「レクリエーションの森」に設定し、国民に提供しています。福井森林管理署では、3箇所のレクリエーションの森が設定されています。



天筒山風景林



鉢伏山野外スポーツ地域



松原風景林

木材の安定供給の推進

令和5年度は一貫作業システムによる主伐は計画されていませんが、継続的、安定的な木材の供給を行うため、経済的合理性、災害リスク等を勘案のうえ、搬出（活用型）間伐を実施します。



令和4年度主伐箇所から搬出する木材
(敦賀市 黒河山国有林)



国有林から搬出された材の市売りの状況
(福井市 木材流通センター)

森林整備により発生する木材を供給します。また、林地に残された材を木質バイオマス資源等として供給します。

事業・庁舎等での木材利用

福井森林管理署庁舎を令和5年2月に移転しました。新庁舎は、壁、床、机等に積極的に木材を利用し、中でも壁は全面に国産スギ材を使用しました。



福井森林管理書事務室（新庁舎）
福井市 福井春山合同庁舎8階



勝山・大野森林事務所
(大野市 大野職業安定所庁舎内)

勝山・大野森林事務所庁舎を令和4年4月に移転しました。事務室内はもちろん車庫も木材を使用しています。

2 「新しい林業」の確立に向けた取組の展開

森林・林業基本計画（R3.6.15閣議決定）で位置づけた、イノベーションで伐採から再造林、保育の収支をプラスへ転換させる「新しい林業」の実現に向け、近畿中国森林管理局では、「新しい林業」推進プロジェクトチームを設置（R4.3.25）し、組織の総力を上げて、国有林における生産性向上や低コスト再造林、効率的な鳥獣被害対策等の実証・普及に取り組むこととしています。また、その成果は民有林へも普及を図ります。

造林の低コスト化・省力化に向けた取組

下刈りの省力・削減の取組

令和4年度新植箇所については、令和5年度の下刈りは省略し、低コストで効率的な森林施業を実践します。



令和4年度新植箇所
(敦賀市 黒河山国有林)

素材生産の低コスト化・省力化に向けた取組

収穫調査の効率化・省力化

地上型3Dレーザースキャナ（OWL）を活用した効率的な収穫調査に取り組めます。



OWLの研修会に参加
(石川森林管理署部内)

シカ防護対策

令和4年度新植箇所に設置した防護柵は、多雪地帯であることから、積雪による損壊を防ぐため、より頑丈な金属製としました。また、柵の侵入を防ぐため、定期的に見回りを実施します。



主伐再造林事業地に防護柵を設置
(敦賀市 黒河山国有林)

生産性向上の取組

間伐事業においては、列状間伐の実施に加え、事業日報及び月別工程管理表を使った総生産性や生産管理の分析を行い、生産性の向上を図ります。



列状間伐
(敦賀市 黒河山国有林)

地域との連携によるシカの頭数管理

令和4年度に敦賀市と協定を締結し、黒河山国有林、小河国有林において増えすぎたシカの捕獲に取り組んでいます。また、新しい捕獲技術の普及にも取り組みます。



新しい捕獲技術「小林式誘引捕獲法」の実演講習会
(敦賀市 黒河山国有林)

ナラ枯れ被害対策



ナラ枯れの原因であるカシノナガキクイムシを駆除するため、伐倒燻蒸および立木燻蒸を実施し、被害のまん延を防止しています。



ナラ枯れ被害と立木燻蒸
(敦賀市 黒河山国有林)

ICT技術の活用推進

ドローンの活用

ドローンの空撮によるオルソ化画像等を用いた森林の現況調査やシカ防護柵の点検等に取り組んでいます。令和4年度には新植個所の苗木運搬にドローンを利用し、作業の効率化に努めました。



ドローンによる苗木運搬
(大野市 仏原国有林)

3 民有林関係者等多様な主体への技術支援・普及

戦後植林された人工林が本格的な利用期を迎える中、これらの森林資源を循環利用し、林業の成長産業化と森林資源の適切な管理を両立させることが我が国の森林・林業にとって重要な課題となっています。こうした状況をふまえて、国有林のフィールドや技術を活用して民有林の支援に取り組みます。

現地検討会

市町林務担当者のスキルアップや林業事業者の育成に向け、福井県と連携して現地検討会を開催し、ICTの活用、低コスト造林、伐採から造林までの一貫作業システム、獣害対策等の技術の普及を実践していきます。



令和4年度 主伐再造林現地検討会
(敦賀市 黒河山国有林)

災害発生時の初動対応・民有林支援

令和4年8月に発生した豪雨により福井県内で山地災害や林道被害が発生しました。福井森林管理署では、特に被害の大きかった南越前町へ災害調査の職員派遣を行いました。今後も災害の発生時には、県、市町と連携して初動対応を行います。



職員派遣による林道被害調査
(南越前町 民有林林道)

市町村支援に関する 情報発信

森林・林業の基礎から専門技術まで、市町担当者のご希望やニーズを踏まえ、支援に取り組んで参ります。



林業大学校等への支援

ふくい林業カレッジとの連携協定に基づき、現地学習会や出前講義を行います。また、必要に応じて、国有林のフィールドを研修の場として提供します。



署長による出前講義の様子
(坂井市 林業研修センター)

森林環境教育の推進

森林・林業に関する体験学習のためのフィールドとして国有林を提供します。



自然観察会
(あわら市 北潟国有林)



地元中学生による松葉かき作業
(敦賀市 松原国有林)

主要事業量内訳

区分	項目	単位	令和5年度主要事業量 (年度当初予定)
収穫	主伐	m ³	4,887
	間伐	m ³	9,909
販売	立木販売	m ³	4,887
	製品販売	m ³	1,100
造林	地拵え	ha	—
	植付	ha	—
	下刈り	ha	—
	つる切・除伐	ha	—
	保育間伐（活用型・ 存置型）	ha	47.2
	保育間伐（本数調整 伐）	ha	1.1
林道	林道新設	m	—
	改良	m	40
治山	国有林直轄治山	千円	98,000
	民有林直轄治山	千円	—

①事業量（年度当初予定）には、前年度の繰越事業量を含みます。

②収穫量、立木販売量には、分収林の民収分の数量（分収育林分5千m³）を含みます。

③林道には、林業専用道を含みます。

④治山事業費には、災害復旧事業費を含みます。

⑤単位未満の四捨五入により、計と内訳が一致しない場合があります。

【問い合わせ先】

〒910-0019

福井県福井市春山1丁目1-54

福井春山合同庁舎8階

TEL 050-3160-6105 / 0776-23-0200

【福井森林管理署ホームページ】

<https://www.rinya.maff.go.jp/kinki/fukui/>